

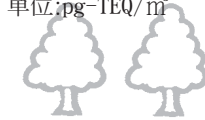
環境大気中のダイオキシン類の調査結果をお知らせします

平成14年度に東京都が福生市内で実施した、環境大気中におけるダイオキシン類の調査結果がまとまりました。都内20地点における年平均値は、すべての地点で環境基準(年平均値0.6pg-TEQ/m³)を下回りました。また、東京都条例で基準に満たない小型焼却炉等による廃棄物の焼却は、ダイオキシン類の発生原因であるため禁止されています。

調査結果	果
4月	0.100
5月	0.100
6月	0.060
7月	0.190
8月	0.064
9月	0.060
10月	0.066
11月	0.099
12月	0.100
1月	0.038
2月	0.056
3月	0.020
平均	0.079
環境基準値	0.600

用語解説
ダイオキシン類は、紙の漂白工程、農薬の製造などに伴って、非意図的に生成される物質であり、その毒性は極めて強く、発がん性、生殖毒性など多岐にわたることが指摘されている。ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン(PCDD)とポリ塩化ジベンゾフラン(PCDF)、また同様の毒性を示すコプラナーポリ塩化ビフェニル(コプラナーPCB)がある。
pgピコグラム、1兆分の1gを表す単位。
TEQダイオキシン類の中で最も毒性の強い2、3、7、8-四塩化ジベンゾパラジオキシンの量に換算したことを表したものである。

調査地点:福生市役所屋上
単位:pg-TEQ/m³



消費者セミナー



「身近なごみについて考える」
わたしたちの出したごみはどこに運ばれ、どのように処理されているのかご存じですか?ごみの出し方はきちんと意識していても、その後はよく知らないという方も多いと思います。新聞やテレビのニュースで環境に関する話題を見聞きすると、私たちの生活にかかわってきます。今一度、ごみという身近なものを通して消費者として

何ができるのか学んでみましょう。
3回シリーズですが、1回のみ受講も可能です。
第1回
見学会「二ツ塚最終処分場・西多摩衛生組合」
日時10月7日(火)午後0時15分
分市役所集合(定員先着30人)
※第1回の見学会のみ申込み締切り9月26日
第2回
講演会「福生市のごみ収集」
日時10月14日(火)午前10時
正午講師福生市役所環境課清掃係職員(場所)商工会館3階(定員先着40人)
第3回
講演会「ごみの少ない生活術やライフスタイル」
日時10月23日(木)午前10時
正午講師江尻京子氏(ごみ

日)には決められた物をお出しください!
※乾電池・蛍光管・発泡スチロールトレイは、回収拠点に出してください。
問合せリサイクルセンター
552・1621または551・9150

消費者問題出前講座受付中

高齢者、消費者団体などに内閣府国民生活局より委託を受けた講師を無料で派遣します。「契約」ってどんなこと?
「消費者契約法」
「クーリング・オフ」って何? など、日頃から疑問に思っていることや聞いてみたいことはありませんか?ぜひ、この機会に積極的にご活用ください。
申込み11月27日までに地域振興課産業振興係へ。



問題ジャーナリスト(場所)商工会館3階(定員先着40人)申込み9月18日から電話で地域振興課産業振興係へ。

ごみ・リサイクル情報

10月からパソコンリサイクルが始まります

資源有効利用促進法に基づき、使用済みパソコンは各メーカーが回収・再資源化することになります。9月末までは、これまでどおり市で収集しますが、10月から区市町村ではパソコン収集を行わない予定です。ですのでご了承ください。

実施時期平成15年10月1日から
対象家庭系使用済パソコン
回収各メーカー
※メーカーの分からないパソコン

※メーカーの分からないパソコン

10月の資源回収予定

実施団体	実施日
本町第七町会	5日(日)
富士見台町会	12日(日)
南田園三丁目子供会	18日(土)
原ヶ谷戸町会	19日(日)
福生団地自治会	19日(日)
武蔵野台一丁目子供会	19日(日)
一中PTA鍋支部	19日(日)
永田子供会	26日(日)
加美平老人クラブ	26日(日)
福東幸せ会(地域は熊川第二都営)	26日(日)
青少年育成福栄支部	26日(日)
熊牛青少協	26日(日)
四小PTA長沢地区	26日(日)

※収集地域は実施団体地域内。天候などにより変更する場合があります。
問合せ環境課清掃係

ソコンの回収は、(株)電子情報技術産業協会(JEITA)が行います。なお、回収方法及び廃棄処分にかかる料金などについては、今後の広報などでお知らせします。
問合せ環境課清掃係
リサイクルセンターから分別排出のお願い!
最近、市内で回収しているひ、収集



ごみ・資源収集情報(前年同月比)

資源は減ったよ!	資源は増えたよ!
28t減ったよ!	7t増えたよ!
14年7月 435 t	14年7月 1,419 t
15年7月 407 t	15年7月 1,412 t

宝くじ助成事業の一環である「ふるさと消防団活性化助成事業」により、訓練用消火器73本・コンプレックス12台の助成を受け、各消防団に配備しました。これにより、機器の拡充をはかることができ、今後、住民に対する初期消火訓練をより積極的に行えるようになりました。
問合せ総務課防災係

各消防団に訓練用消火器・コンプレッサーを配備しました

宝くじ助成事業の一環である「ふるさと消防団活性化助成事業」により、訓練用消火器73本・コンプレックス12台の助成を受け、各消防団に配備しました。これにより、機器の拡充をはかることができ、今後、住民に対する初期消火訓練をより積極的に行えるようになりました。

「いっしょに話そう、まちづくりフォーラム」を開催して

去る7月6日・12日・13日に「いっしょに話そう、まちづくりフォーラム」を開催しました。今年で3年目を迎える今回は「子育て支援」「コミュニケーション」「ボランティア」という3つのテーマで行いました。
「ボランティア」については、ポスターセッションという新しい試みで開催しました。市内の39のボランティア団体からポスターを展示していただき、説明員から参加者へ活動内容を説明する形式で、にぎやかに開催されました。
参加いただいた10代〜80代という幅広い年齢層の方々(参加延べ人数156人)から、それぞれの立場や経験に基づいた貴重な意見やご提言をいただきました。今後、フォーラムの内容を記録集としてまとめていく予定です。



「子育て支援」のフォーラム

参加者アンケートの一部を紹介します
《テーマ「子育て支援」》
・子育て支援については、幅が広いので一回で終わりでなく、また開催してもらいたい。
・実際に子育てをしている人だけでなく、地域で支えている方の意見も聞いた方が良かったのではないかと。
《テーマ「コミュニケーション」》
・人が生を受けて、死を迎えるまで過ごす場所が地域であるので、パネラーの方々の活動が横につながっていくことがコミュニケーションの活性化につながると思う。
・参加者の意見を聞く時間が短かったので残念だった。
《テーマ「ボランティア」》
・もっと市民にボランティアについての意識を持ってもらうためのPRを積極的に行いたい。
・少しでも一同で話し合える場があった方が良かった。

野澤市長



今回だけで結論が出るものではなく、これからも多くのご提言をいただきながら、できるものは早い時期に、市民の方々には積極的に参加していただきながら実施していきたいと考えています。

10月1日は「法の日」 法まもる心が築くよき社会